

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切な空間を確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準以上の人員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		一部バリアフリーではありません。まだ改善できる箇所があると思われます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			様々な職員に参加してもらって目標設定・振り返りを行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		文書に残る形で意向を把握して、業務改善を検討する参考にしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者委員をおいていますが、評価は行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修実施に際しては呼びかけを行い、広く参加できるようにしています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者・本人の意向をうかがい、計画を立てています。より一層、緊密に連携を取りたいとをもちます。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントツールを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			チーム意識をもって、活動について話し合っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者の興味・関心、ニーズに応じて活動しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇、それぞれのこれまでの状況から、想定される状況を予測し、課題を設定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者の興味・関心、ニーズに応じて個別・集団活動を計画しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			事前に支援内容や役割を打ち合わせるようにしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、ミーティングを行って記録を残しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録を残して、検討、共有しています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的モニタリングを行い、チームで計画を検討して見直しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			複数組み合わせさせた支援を実施しています。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		こどもの状況に詳しいふさわしいスタッフを参画させています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○	相互に連絡を行って情報共有に努めています。必要に応じて学校との会議を開催しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	必要となる場合、事前に受入れ体制を整えるように努めます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	不十分な面があります。改善に努めます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		支援内容をはじめ必要な情報を提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	連携が不十分な面があるため、関係を深めていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	こども食堂を開催しています。また、外出やイベントなどの活動を行って機会を作っています。さらに、他の機会を増やせるように努めます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		子ども部会に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	連絡ツールや送迎時などの会話を通じて行っています。より良い信頼関係を築けるように努めていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		保護者の求めに応じて面談の機会を作っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	契約の際に、説明するようにしていますが、周知不足な面もあり一層、丁寧に説明できるよう努めます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者の求めに応じて、子育て相談などの面談、助言の機会を設けるようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	イベントの機会などを周知し、保護者同士の交流にも目を配った行事の機会を設けるように努めていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		迅速な対応を心がけており、また必要に応じて、関係各所に報告するようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		定期的に情報誌を発行しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報保護についてスタッフに周知するとともに、セキュリティシステムを導入しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○	必要な情報が伝わるよう、また保護者・子どもから意志を伝えやすいよう配慮しています。周知が不十分な面もあるので、改善に努めます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		こども食堂を開催しています。利用者の作品展を開催しています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		定期的にマニュアルの見直しを行っていきたいと思います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		状況に合わせた対応ができるように訓練していきたいと思います。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に虐待防止研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			計画に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示に従っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書を作成して共有しています。